

こうちしょうぎょうこうとうがっこう

しょうひんかいいまつ はんぱいそくしんぶ

## 高知商業高等学校ジビエ商品開発・販売促進部

～ジビエで陸の豊かさを守ろう！～

特別賞



クラウドファンディングの立上げと返礼品製作作業



県産品商談会出展を通じた外商活動

## 経緯

- 高知県の地域課題の一つである野生鳥獣被害に目を向け、平成30年4月に設立し、活動を開始。シカやイノシシ肉をジビエとして利活用、商品化、販売を行っている。
- コロナ禍でイベント等の販売機会が減少する中、ジビエの消費拡大と森林保護の継続のため、レストランの出店やクラウドファンディングを立ち上げ、外商活動も開始。

## 取組内容

- 高校生が鳥獣被害という課題解決に向け、ジビエ利活用商品を開発。
- クラウドファンディングを通じ支援金を集めることができれば、深刻な森林被害の保護が継続でき、ジビエ商品の返礼品で在庫を抱える食肉加工施設を支援できるのではないかという仮説を実証。
- 県産品商談会やSNSを通じた活動及び商品PRを実施。

## 活動の効果

- 一連の活動を通じて、ジビエ部員の意識が大きく変わり、「社会が必要としていることに対して、自分たちが本気で取り組み、発信したら多くの人が理解してくれる」ということに気づくことができた。
- クラウドファンディングは目標金額を達成。ジビエ商品を返礼品として利活用し、令和4年度で500kgのジビエ消費にも成功し、森林保護に寄付できた。
- 県産品商談会では東京のホテルと契約が成立し、県外への販売も拡大。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

ジビエ部員が幼稚園等で「ジビエ食育学習」を実施し、幼少期からジビエに親しんでもらう機会を作ります。更に新商品の開発と「ジビエ宇宙食」を目指した取り組みにも果敢にチャレンジします。